

2013. May

発行：公明党神奈川県本部 横浜市中区山下町74-1 TEL: 045-201-3531 FAX: 045-212-3810

## 👍 障がい者とその家族に、安心と休息を



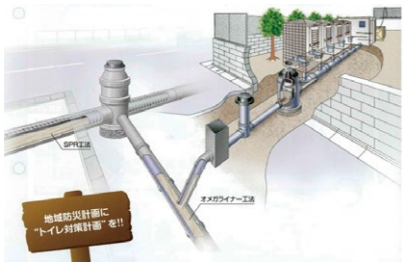
▲多機能型拠点の第1号としてオープンした横浜市栄区の「郷」

公明党横浜市議団の尽力により、在宅で医療的ケアが必要な重症心身障がいを持つ方に対して、診療（往診を含む）・訪問看護、居宅介護、短期入所・日中一時支援、送迎などの事業を行う「多機能型拠点」が、昨年10月、横浜市で初めて栄区に開所しました。

重症心身障がいを持つ方の介護は本人や家族の負担も大きく、高齢化の問題もあることから支援体制の構築が急がれてきました。同拠点は市内6か所に整備される計画で、今年10月には2番目の施設が都筑区に開所予定です。

多機能型拠点は、介護にあたる家族が休息を取るための「レスパイト・ケア」や、緊急時の一時利用にも対応していきます。

## 👍 避難所にマンホールトイレを整備

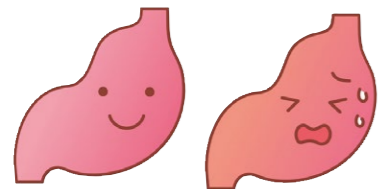


▲マンホールトイレの概念図。貯留槽の仕切弁を開けて汚水を下水道に流せる。横浜市でも平成25年度末までに51か所に整備予定

公明党川崎市議団が提案していたマンホールトイレの整備が事業化されます。平成7年の阪神・淡路大震災では、避難所に設置した仮設トイレの汚物が処理し切れず、極めて不衛生な状態となりました。

下水道に直結したマンホールトイレなら汚物を直接流せるため、し尿の汲み取りや運搬の必要がありません。今年度は基礎調査を行い、平成26年度から整備を開始。27年度までに15校の中学校への整備が計画されています。

## 👍 胃がん発症の危険度を判定



胃の粘膜の老化を表すペプシノゲン検査と、潰瘍の原因となるピロリ菌検査。この2つの血液検査を組み合わせ、胃がんになりやすいかどうかを判定する「胃がんリスク検診」が神奈川県内の各市町村に導入されています。

リスクの高い人には、年1回の内視鏡による検査を勧め、リスクの低い人は頻繁な検査が不要となることから、検診の効率を上げることができます。

平成24年度に横須賀市と三浦市が、平成25年度からは小田原市と大磯町が住民健診に導入。相模原市では市医師会が独自に実施しています。



佐々木さやか  
3・11を忘れない  
防災・減災プロジェクト  
事務局長に

# ゴールデンウィークを前に 原発避難者の 高速道路無料化が実現

太田国交相に申し入れる佐々木さやか（4月11日）

参院選の神奈川選挙区予定候補・佐々木さやか（党女性局次長・青年局次長）は、昨年9月の公認以来、県内で街頭演説や講演会を精力的に開催し、「生きることに優しい国づくりこそ、いま求められる政治の役割」と訴えています。

党神奈川県本部の「3・11を忘れない防災・減災プロジェクト」事務局長として、4月11日には、国土交通省に対して福島第1原発周辺から自主避難した母子らを対象とする「高速道路料金の無料化」の早期実施を申し入れ、4月26日から明年3月31日までの無料化が決定。5月の大型連休前の実施に避難者から喜びの声があがっています。

ようやく景気回復のきざしが見え始めた日本社会にあって、佐々木さやかは、生活現場でまじめに働く人々が暮らしの安定を実感できるよう、「庶民の代表」「女性の代表」「若者の代表」として、きめ細かい政策の実現に取り組んでいきます。

公明党女性局次長、同青年局次長

## 佐々木さやか 一人でも多くの人の、一人でも多くの声を

このたび、原発避難者の方々の高速無料化を求める申し入れを国交省に行い、実現することができました。ご尽力頂いた関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

被災地の復興を加速させていくとともに、防災・減災のための施策推進と自助・共助の意識啓発をさらに広げてまいります。

また「経済成長」と「弱い立場の人に優しい国づくり」を車の両輪に、一人でも多くの人の、一人でも多くの声に耳を傾け、赤ちゃんからお年寄りまで、すべての生活者が安心して暮らせる「包容力ある日本」をつくってまいります。



# 希望を持てる未来へ！ 変えられる若い力

参院選 神奈川選挙区予定候補  
**佐々木さやか**

佐々木さやかには、弁護士として、生活現場の最前線で様々な問題解決に取り組んできた確かな「経験」と「知識」があります。法律家と女性の視点、そして青年の行動力で、雇用、子育て、防災・減災、景気経済など、日本が直面する諸課題の改革にまっすぐ取り組んでまいります。大きな可能性を秘めた32歳。若き変革の力で、希望を持てる未来へ！



**「防災・減災」に女性の視点を**  
危機管理アドバイザー 国崎 信江氏

東日本大震災から2年が経過し、国民の災害に対する意識が変わってきたように思います。巨大地震は終わったわけではなく、国難と呼ばれる巨大地震を前に、一層防災を強化する時期にあります。防災を継続することの重要性が問われているなかで、佐々木さやかさんは地域の安寧な暮らしを願い、自助・共助の意識啓発に取り組んでおられます。女性ならではのきめ細かな視点と行動力で、防災・減災に向けたさらなるご活躍を期待しています。



**若き法律家の経験と見識に期待**  
元日本弁護士連合会副会長・弁護士 山下 光氏

日本に様々な課題が山積する今こそ、佐々木さやかさんには、法律家として、中小企業の借金や家族間の離婚・相続など、現実社会の最も大変な問題に関わってきた経験と見識を武器に、若い力で新しい未来を切り開いてほしいと願っています。一人でも多くの人を救い、社会のために大きな仕事を成し遂げる政治家に成長できるよう、そして新しい日本の活力となるよう、心から応援しています。

## 「神奈川力」で日本の再生を

- \* 医療・介護、環境、観光など成長分野の開発・設備投資を支援
- \* 中小企業の資金繰りを支援、きめ細かなサポートを行う相談窓口を拡充
- \* 京浜臨海部の総合特区に再生医療などの先端企業を結集し、経済成長を推進
- \* さがみロボット産業特区の規制緩和、税制優遇を推進し、先端産業を活性化
- \* 地産地消に適した神奈川県内の都市農業のメリットを生かし、学校給食や外食産業などで「地元産」使用の割合をアップ

## 「防災・減災」で安心国家を

- \* 老朽化が進む橋やトンネル、道路、上下水道、港湾施設などを総点検・修繕
- \* 県市町村の行政施設や避難所となる学校などの耐震化と高機能化を推進
- \* 学校・家庭での防災教育・訓練を強化し、自助・共助の意識啓発を推進
- \* 戸建て住宅やマンションに防災効果がある工法開発を支援。住宅内に設置する耐震シェルターの普及も推進
- \* 被災地を対象とする企業立地補助金を拡充し、被災者の生活再建や住宅取得を推進
- \* 転落や飛び込み防止に効果を発揮するホームドアの普及

## 若者が希望の持てる未来を

- \* 若者担当大臣を設置し、環境、農業、医療・介護など成長分野から雇用を拡大
- \* キャリア・コンサルタント制度、教育訓練給付制度を充実させ、若者のチャレンジを総合的に応援
- \* 「ジョブカフェ」「ハローワーク」「若者サポートステーション」の連携で若者の自立、就労、結婚までを継続的に支援
- \* 社会保険、年金制度、税制などについて学ぶ「社会人準備教育」を導入

## 女性が生き生きと輝く社会を

- \* 育児休業取得後の相談コンサルタントを拡充し、職場復帰をめざす女性を支援
- \* 幼児教育の無償化など多様なニーズに応じた子育てサービスを拡充
- \* 働く女性、管理職に就く女性の割合を主要先進国並みに引き上げ、経済成長をリード
- \* 育休後のフレックスタイムの導入や社内保育施設設置企業への税制面での優遇など企業の受け入れ態勢を支援
- \* 「子宮頸がん予防法（仮称）」を推進するなど女性の健康をサポート

## 高齢者が安心を実感できる今日を

- \* 高齢者と家族の相談を受ける「介護・医療コンシェルジュ（仮称）」制度を導入
- \* 高齢者用肺炎球菌などワクチン接種費用の国費負担を強化
- \* 孤立死ゼロへ24時間365日サービスが受けられる在宅医療・介護環境を整備
- \* 住まいや家電、日用品などを高齢者仕様のデザインに作り変える「シルバーニューディール政策」で新成長分野を育成

## 生活を守るためのきめ細やかな政策

- \* 県内ターミナル駅の治安対策を強化。法テラスや警察など相談窓口づくりを推進
- \* 乳幼児ドクターカーやNICU（新生児特定集中治療室）を拡充し、周産期救急医療を充実
- \* 不妊治療の公費助成拡充とともに「不妊専門相談センター」の体制を強化
- \* うつ病対策として職場や学校における心のケアを通じた体制を強化し、認知行動療法などの治療法を支援
- \* いじめや不登校の改善に効果のある「児童支援専任教諭」を全ての自治体に配置
- \* ストーカー規制法を強化し、悪質化する犯罪への対策を推進
- \* 横浜や鎌倉、箱根など県内の観光拠点において、歴史、文化、自然に触れるエコツーリズムや、町並みの保存、無電柱化の整備を推進



## 佐々木さやかのメールマガジン（週1回配信）

経済、雇用、防災、教育、子育てなど、女性の視点を生かした政策の提言から、神奈川、日本への思いまで、佐々木さやかが等身大でつづっています。ぜひ、ご登録ください。



登録はjoin@sasaki-sayaka.comに空メールを送るだけでQRコードからも登録できます



佐々木さやかホームページ  
<http://sasaki-sayaka.com>

Twitter: @sayaka\_sasaki

facebook: [www.facebook.com/sayaka.sasaki.jp](http://www.facebook.com/sayaka.sasaki.jp)